

平成 27 年 3 月 6 日

大山町議会議員 野口俊明様

議席番号 11 番 大山町議会議員

西尾 寿博



一 般 質 問 通 告 書

次のとおり通告します。

(質問予定時間 60分)

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>1. 27年度予算 産業振興について</p> <p>本年度予算は昨年度より率にして10%の10億円多い109億円と過去2番目の予算となっています。</p> <p>①本年は「健康アクション」と言われるものが増え4点の最重点テーマに取り組むとなっています。少子高齢化の対策は急務をようするわけですが、妊娠・出産・子育て・教育へと切れ目のない支援をする。確かに進んでいると思いますが、肝心の出会いについては、いささかうまくいっているように思えます。今までの経過と今後の具体的な実効性のある対策はありますか。</p> <p>②大山観光局にお願いしてある、旅行業務について立ち上げたままで実績が見えない状態が続いているようですが、補助金の垂れ流しになりはしないか。大山に宿泊していただける官民一体となった施策はありますか。</p> <p>③基幹産業である農業は、戸別補償も削減され、作物の価格低迷、資材の高騰、国策ではありますがTPP問題等、厳しさを増している。町長の認識をお聞きます。</p> <p>また、有害鳥獣駆除については野生の肉を利用したジビエ料理が注目されています。今後の活用について調査、検討の考えはありませんか。</p> <p>また、道筋のはっきりしない、恵みの里、農産物処理加工施設を生かす事に繋がらないか提案いたします。合わせて、町からの補助金に頼らない公社のあり方についてのスケジュールはありますか。</p>	町長



(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。

質 問 事 項 と 要 旨	質問の相手
<p>2. 27年度予算 住民生活について</p> <p>①保健、福祉についてはこの間、一般質問させていただいた診療所運営についてですが、本年度の実効性のある新たな改革などありますか。</p> <p>国保、介護事業は国、県、町全て行き詰っているように見える。</p> <p>今、大山町においては緊急事態に至っています。</p> <p>首長として、悩ましいものを避けて通るのではなく、はっきりと、一般財源からの繰り入れと保険税のあり方について町民の方に覚悟とメッセージを伝えるべきではないでしょうか。そのうえで、医療費の削減に向けた実効性のある計画を示すべきではないでしょうか。</p> <p>②5地区の地域自主組織については、先々の負担金、補助金等の行政の関わりがどのようになっていくのか懸念されています。また、公民館運営との関わりも様々ですし、主力メンバーが高齢化ってきており後継者不足も問題になっています。いつまで、行政が支援するのか、また、拠点として建屋自体の老朽対策も考えなくてはならないときに来ていると思いますがいかがですか。</p>	町長

(注) 的確な答弁が得られるよう、質問の要旨は具体的に記載すること。

質問の相手は、町長、教育委員長、農業委員会長、選挙管理委員長、監査委員等とする。